

～ デジタルのチカラで 地域を高め 未来を拓く ～

中国総合通信局は、中国地域において、デジタル技術を活用した、地域の課題解決や魅力向上に資する取組等を推進し、安全・安心で持続可能な地域社会の実現に向けて貢献すべく、以下の施策に重点的に取り組みます。

1 情報通信インフラの整備・強靱化の推進

(1) 情報通信インフラの整備推進

日常生活や企業活動においてデジタル化の恩恵を最大限に享受できる環境を実現するため、地域の関係者と協力し、光ファイバ、5G基地局等の情報通信インフラ整備を推進します。

(2) 通信・放送インフラの強靱化

情報伝達手段として重要な役割を果たす通信・放送サービスが、災害時も含め、確実かつ安定的に提供されるよう、そのインフラの強靱化（耐災害性強化）を推進します。

3 安全・安心な情報通信利用環境の整備 ～ I C T の陰の側面への対応～

(1) 電波利用環境の保護

重要無線通信への混信・妨害に係る電波監視や電波の利用ルール等に関する周知啓発を実施します。

(2) ICTリテラシーの向上

誹謗中傷等の違法・有害情報や偽・誤情報等の拡散が社会問題化している状況を踏まえ、利用者のICTリテラシー向上に取り組みます。

(3) サイバーセキュリティに係る普及啓発・対処能力の向上

自治体や地域の企業等におけるサイバー攻撃への対処能力の向上等を含むサイバーセキュリティ対策に係る普及啓発を実施します。

(4) インターネット等の電気通信サービスに係る消費者保護の推進

電気通信サービスに係る消費者保護に向けた連絡会を実施します。

2 地域社会のDX（デジタル変革）の推進

(1) デジタル実装による地域課題解決

地域社会における課題についてデジタル技術の実装による解決を図るため、自治体等が抱える課題と企業等が有するデジタル技術とのマッチングの取組や、先進的なソリューションに係る実証への支援等による好事例の創出・横展開を進めます。

(2) 地域発の研究開発・人材育成の推進

地域社会の課題解決に資するデジタル技術や、電波の一層の有効利用に資する技術の将来の活用をにらみ、地域の大学、高専、企業等と連携し、研究開発や人材育成を推進します。

4 防災・減災の推進のための 災害時における情報通信の確保

(1) 通信・放送インフラの強靱化 （1(2)再掲）

(2) 災害時における情報伝達手段確保のための支援

通信・放送設備等が被災した場合には早期復旧等に向けて、被災自治体に職員を派遣し、事業者、自治体等防災関係機関との連絡・調整等を実施するほか、災害対策用移動通信機器の貸出等を実施します。

また、平時から訓練への参加等を通じて防災関係機関との連携強化を図ります。